## Watteau, Jean Antoine et Hollar, Wenceslaus

1er partie: Figures de modes, par Vatteau. Paris, Duchange, [1720].

2<sup>e</sup> partie: Figures françoises et comiques, par Watteau. Paris, Hecquet, [1720].

3e partie: Avla veneris, sive Varietas fæminini sexus diversarum Europæ nationum differentiag habituum, par W. Hollar. Londini, 1644. 1vol. 36 plates

(copper mono.). 19×12.3cm. 〈K383. 13-W〉 文献番号 3-21

Hiler p. 443, 392 Colas 1467, 3052-53 Lipper. 1120

ヴァトーとホラー共著『服飾版画集』

第1部 ヴァトー『流行の姿絵』,第2部 ワトー『フランス人の姿絵と喜劇俳優』,第3部 ホラー『ヴィナスの庭または異なった装いをしたヨーロッパ諸国に住む女性の多様さ』

本書は17世紀半ばと18世紀初めの2つの時期に属する,それぞれ最も著名な2人の画家によって描かれた,本来は独立した3種のファッション版画集であるが,たまたま合冊のかたちをとったもの。

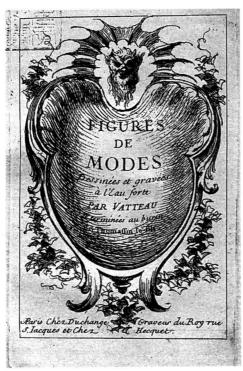
発行順に従って、第3部のホラーの作品から述べると、彼は英語名をウェンセスラス・ホラー(Wenceslaus Hollar)、ドイツ語名をヴェンツェル・ホラー(Wenzel Hollar)、チェコ語名をヴァークラフ・ホラール(Vàclav Hollar)と呼び、主にイギリスで活躍した17世紀中期の最も著名な銅版画家であると同時に、ファッション版画の父といわれている。1606年、当時神聖ローマ帝国の首都として名高かった今のチェコのプラハに生まれた。1627年ドイツのフランクフルトに渡り、そこでデュラーの影響を受けた師 M. メリアン(兄)の門に入ってエッチングの技術をみがいたのち、同36年までの7年間にわたってストラスブール、ケルン、アントワープ、アムステルダムなどに遊び、幾つかの作品集を著わした。イギリスに渡って活躍するのはその後であるが、14代アランデル公の招請を受け、同公邸に寄寓して制作を続け、そこで結婚、皇太子の絵画教師、市民革命への参加と続いたが、44年に議会軍の捕虜となってアントワープにのがれ、1652年に再びイギリスに帰るまでの8年間をそこで過ごした。

この作品の初版は元来この期のものであるが、のち数回にわたって増刊されたため、作品個別の発行年は 1636 年から 50 年までの範囲に及んでいる。従って、本版は 50 年以後に刷られたものであろう。1666 年には英王室の遠近法画家として迎えられた。ホラーの作品のレパートリーは風景、絵地図、地勢図、建築図、紋章、肖像など広範囲に及ぶが、ロンドン景観及び服飾の銅版画は、とりわけ名高い。

第1部と第2部の作者ヴァトー(Jean Antoine Watteau)は、フランス 18世紀の最も偉大な画家、とりわけ雅宴画の創始者として名高く、一般にはワトーの名で知られている。第1部の著者名のつづりが V で始まり、第2部は W で始まっているのをみるとヴァトー

が本来なのであろう。この2冊は、いずれもパリのモンパルナスに近いサンジャック・エ・ジョール通りの宮廷版画師ドゥシャンジュから発刊されている。第1部はヴァトーが自ら刻版してトマッサン (Thomassin) 2世が仕上げを行っている貴重な7枚からなっていて、一連のアビを着た男性4態と、3態の婦人が描かれている。第2部の作品ヴァトーの素描をもとにデプラース (Desplace)、コシャン (Cochin)、トマッサン (Thomassin) の3人によって刻版された8枚の作品で構成されていて、農夫姿のデュミラール、ポワッソン、巡礼に扮したデマーレ嬢など男女5態の喜劇役者と、他に2態の婦人が描かれ、その中の1態は明らかに、当時の流行に寄与した彼の名にちなんだ呼称のワトー・プリーツ・ガウンを着ている。

ヴァトーは 1684 年、ヴァランシエンヌの瓦職親方の次男に生まれ、演劇好きの画家クロード・ジローの助手として働いたのは、翌 1703 年からの 5 年間で、その間彼自身もまた無類のイタリア風刺喜劇のとりこになった。第 2 部の作品に見られるコメディア・デラルテの喜劇俳優たちの姿は、彼の油絵に登場する俳優たちと共に特異な題材の一つである。1721 年に没した。(佐藤)



第1部の扉絵



第3部の扉絵